

(7) 環境保全への市民参画

① 環境教育・環境学習

第2向陽小学校の児童と地域住民で構成されるエコ活動推進会議では、間伐した竹を活用した竹炭づくりを行っています。この竹炭は脱臭材や料理などに使われています。

また、小学校と地域住民が協力し向陽小学校のビオトープ造成や第3向陽小学校の廃棄物を再利用した水辺も作られ、環境学習に生かされています。



間伐した竹を活用した竹炭づくり
(第2向陽小学校)



ビオトープづくり (向陽小学校)



廃棄物を再利用した池の生きもの観察
(第3向陽小学校)

② 環境保全活動

美化ネットひまわりは、府道中山稻荷線の清掃や歩道のごみ拾いなどの活動を行っており、2005年(平成17年)5月に京都府の「さわやかボランティア・ロード事業」実施団体に認定されています。また、同年8月に市では「道路美化ボランティア推進事業」を創設し、「ふれあい会」「コスモス」など5団体のボランティアが認定され、道路美化活動に取り組まれています。



府道中山稻荷線の清掃活動